



## 2026年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月14日

上場会社名 株式会社リブ・コンサルティング 上場取引所 東  
 コード番号 480A URL <https://www.libcon.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 関 巖  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 中川 貴裕 (TEL) 03(6281)9596  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト、機関投資家、個人投資家向け)  
 (百万円未満切捨て)

### 1. 2026年12月期第1四半期の連結業績(2026年1月1日~2026年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第1四半期	1,805	—	324	—	295	—	303	—	201	—
2025年12月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2026年12月期第1四半期 205百万円( —%) 2025年12月期第1四半期 一百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2026年12月期第1四半期	30	61	27	19
2025年12月期第1四半期	—	—	—	—

(注) 1. EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却費

2. 当社は2025年12月期第1四半期については四半期連結財務諸表を作成していないため、2025年12月期第1四半期の数値及び2026年12月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第1四半期	4,535	—	3,770	—	82.9	—
2025年12月期	4,377	—	3,336	—	76.0	—

(参考) 自己資本 2026年12月期第1四半期 3,759百万円 2025年12月期 3,326百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2025年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	0.00
2026年12月期	—	—	—	—	—	—
2026年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2026年12月期の連結業績予想(2026年1月1日~2026年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	7,086	16.0	1,217	28.9	1,111	32.4	1,113	34.1	721	41.2	108.81	9.2

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却費

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
 新規 一社(社名) - 、除外 一社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年12月期1Q	6,647,500株	2025年12月期	6,400,000株
② 期末自己株式数	2026年12月期1Q	一株	2025年12月期	一株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年12月期1Q	6,575,999株	2025年12月期1Q	一株

(注) 当社は、2025年12月期第1四半期については、四半期連結財務諸表を作成していないため、2025年12月期第1四半期の期中平均株式数は記載しておりません。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項  
 (将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営や内外の状況変化により、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、当社は将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。なお、業績予想に関する事項については添付資料の2ページをご参照ください。

(決算説明会内容の入手について)

当社は、2026年5月14日(木)にアナリスト、機関投資家、個人投資家向けに決算説明会を開催する予定です。この説明会の資料は、2026年5月14日(木)にウェブサイトに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	7

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善や雇用・所得環境の持ち直しを背景に、緩やかな景気回復の基調がみられました。一方で、中東情勢の緊迫化に伴う地政学リスクの急拡大や、それに起因する資源・エネルギー価格の高止まり、さらには世界的なインフレ圧力や為替の変動など、先行きの不透明感により一層強まっております。

このような事業環境の中、国内企業においては、急速かつ不確実な外部環境の変化に対応するための変革が急務となっています。特に、慢性的な人手不足を克服するための業務プロセス改革、生成AIをはじめとするテクノロジーの社会実装(DX)、および持続的成長に向けた人的資本投資や新規事業創出など、経営基盤の強化に向けた企業の投資意欲は引き続き旺盛です。それに伴い、複雑化・高度化する経営課題の解決を支援するコンサルティング・サービスに対する需要は、業界全体を通じて高水準で推移しております。

当社グループにおきましては、これらの変化する顧客ニーズを的確に捉え、経営戦略の立案から現場への定着・実行支援に至るまで、実効性の高い高付加価値なコンサルティング・サービスの提供に注力してまいりました。

これらの事業環境を追い風に当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高1,805,438千円、EBITDA324,029千円、営業利益295,365千円、経常利益303,727千円、親会社株主に帰属する四半期純利益201,312千円となりました。なお、当社グループは、前第1四半期連結累計期間については四半期連結財務諸表を作成していないため、前年同四半期連結累計期間との比較分析は行っておりません。

また、当社グループはコンサルティング事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

### (2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

#### (資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末に比べ157,218千円増加し、4,535,096千円となりました。流動資産は前連結会計年度末と比べ185,519千円増加し、3,512,819千円となりました。主に、現金及び預金が74,312千円、売掛金及び契約資産が107,135千円増加したことによるものであります。

また、固定資産は前連結会計年度末と比べ28,301千円減少し、1,022,277千円となりました。主に、のれんが18,179千円及び投資その他の資産が11,043千円減少したことによるものであります。

#### (負債の部)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ275,943千円減少し、765,052千円となりました。主に、未払法人税等が182,571千円及びその他が110,534千円減少したことによるものであります。

#### (純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ433,161千円増加し、3,770,043千円となりました。主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴い、利益剰余金が201,312千円増加したこと及び上場時のオーバーアロットメントによる第三者割当増資に伴う新株発行により資本金及び資本剰余金がそれぞれ113,850千円増加したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年12月期の連結業績予想につきましては、「2025年12月期 決算短信」に記載した内容から変更はございません。経営環境の動向を注視し、業績予想の修正が必要と判断した場合には速やかに開示いたします。業績予想は、同資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,392,198	2,466,510
売掛金及び契約資産	815,530	922,665
その他	146,882	145,127
貸倒引当金	△27,312	△21,484
流動資産合計	3,327,299	3,512,819
固定資産		
有形固定資産		
有形固定資産	281,727	288,514
減価償却累計額	△30,980	△36,525
有形固定資産(純額)	250,746	251,988
有形固定資産合計	250,746	251,988
無形固定資産		
のれん	463,309	445,130
その他	65,904	65,583
無形固定資産合計	529,214	510,714
投資その他の資産		
投資その他の資産	270,617	259,574
投資その他の資産合計	270,617	259,574
固定資産合計	1,050,578	1,022,277
資産合計	4,377,878	4,535,096

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	55,114	86,821
未払法人税等	284,352	101,781
契約負債	118,653	103,518
その他	517,426	406,891
流動負債合計	975,547	699,012
固定負債		
退職給付に係る負債	22,477	22,914
資産除去債務	42,970	43,124
固定負債合計	65,448	66,039
負債合計	1,040,995	765,052
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	608,000	721,850
資本剰余金	597,622	711,472
利益剰余金	2,096,824	2,298,137
株主資本合計	3,302,446	3,731,459
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	24,013	28,250
その他の包括利益累計額合計	24,013	28,250
新株予約権	1,467	1,467
非支配株主持分	8,954	8,867
純資産合計	3,336,882	3,770,043
負債純資産合計	4,377,878	4,535,096

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
売上高	1,805,438
売上原価	911,208
売上総利益	894,229
販売費及び一般管理費	598,863
営業利益	295,365
営業外収益	
受取利息	1,821
貸倒引当金戻入益	5,872
助成金収入	630
その他	162
営業外収益合計	8,487
営業外費用	
為替差損	124
営業外費用合計	124
経常利益	303,727
税金等調整前四半期純利益	303,727
法人税、住民税及び事業税	91,400
法人税等調整額	11,237
法人税等合計	102,638
四半期純利益	201,089
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△223
親会社株主に帰属する四半期純利益	201,312

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
四半期純利益	201,089
その他の包括利益	
為替換算調整勘定	4,371
その他の包括利益合計	4,371
四半期包括利益	205,461
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	205,548
非支配株主に係る四半期包括利益	△87

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年12月25日付で東京証券取引所グロース市場に上場いたしました。この上場にあたり、2026年1月27日を払込期日とする公募（オーバーアロットメント方式による募集）による新普通株式247,500株の発行により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ113,850千円増加しております。この結果、当第1四半期連結会計期間末において、資本金が721,850千円、資本剰余金が711,472千円となっております。

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、コンサルティング事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、当第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次の通りであります。

	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
減価償却費	10,485 千円
のれんの償却額	18,179 千円